



A Shin Hikari

エイシンヒカリ

体高166cm

2011年生 芦毛 三石産

Fee

受胎条件

80万円

フリーリターン特約付

受胎確認後9月30日迄支払

ディープインパクト
鹿毛 2002

* キャタリナ
Catalina
芦毛 1994

カロライナサガ
Carolina Saga
芦毛 1980

* サンデーサイレンス
Sunday Silence
青鹿毛 1986

* ウィンドインハーヘア
Wind in Her Hair
鹿毛 1991

ストームキャット
Storm Cat
黒鹿毛 1983

カロライナサガ
Carolina Saga
芦毛 1980

ヘイロー
Halo

ウィッシングウェル
Wishing Well

アルザオ
Alzao

バーグクレア
Burghclere

ストームバード
Storm Bird

ターリングア
Terlingua

カロ
Caro

キートゥザサガ
Key to the Saga

Hail to Reason
Cosmah

Understanding
Mountain Flower

Lyphard
Lady Rebecca

Busted
Highclere

Northern Dancer

South Ocean

Secretariat

Crimson Saint

* フォルティノ
Chambord

Key to the Mint

Sea Saga

Turn-to
Nothirdchance
Cosmic Bomb
Almahmoud

Promised Land
Pretty Ways
Montparnasse
Edelweiss

Northern Dancer

Goofed
Sir Ivor
Pocahontas

Crepello
Sans le Sou
Queen's Hussar

Highlight

Nearctic
Natalma

New Providence
Shining Sun

Bold Ruler
Somethingroyal

Crimson Satan
Bolero Rose

Grey Sovereign
Ranavallo

Chamossaire
Life Hill

Graustark
Key Bridge

Sea Bird
Shama (16-g)

5代までのインブリード: Northern Dancer M4×S5

G1イスパーン賞で衝撃の10馬身差圧勝 G1香港Cはレースレコードで逃げ切り勝ち 世界を制したスピードを産駒に伝える

Race Record 競走成績

フランスと香港でG1を制覇

3~5歳時に日、香、仏、英で15戦10勝

総収得賞金：1億9731万5000円、1425万香港ドル、14万2850ユーロ、1万125ポンド

| | | | |
|------|---------|--------|---------------|
| 1 G1 | イスパーン賞 | (2016) | シャンティイ・芝1800m |
| 1 G1 | 香港C | (2015) | シャティン・芝2000m |
| 1 G2 | 毎日王冠 | (2015) | 東京・芝1800m |
| 1 G3 | エプソムC | (2015) | 東京・芝1800m |
| 1 L | 都大路S | (2015) | 京都・芝1800m |
| 1 L | アイルランドT | (2014) | 東京・芝2000m |

Sire Record 種牡馬成績

エイシントルペードは岩手で短距離重賞を連勝

2017年より我が国で種牡馬となり、2021年よりイーストスタッドで供用。

「代表産駒」

| | | | |
|-----------|----------------------------------|---------------------|----|
| エイシンヒテン | ローズS・G2 | 2着、忘れな草賞・L2着、秋華賞・G1 | 4着 |
| エイシンスピッター | 安土城S・L | 鞍馬S・OP、ファイナルS、宗像特別 | |
| | キーンランドC・G3 | 2着、オーシャンS・G3 | 3着 |
| | デイリー杯2歳S・G2 | 2着 | |
| エンヤラヴフェイス | もみじS・OP | | |
| カジュフェイス | 鷹巣山特別、ジュニアC・L2 | 2着 | |
| ニシノライコウ | 近江特別、富良野特別 | | |
| ウインスノーライト | 茨城新聞杯 | | |
| ハピネスアゲン | 雲仙特別 | | |
| セリシア | 湯の川温泉特別 | | |
| タツリュウオー | 飯盛山特別 | | |
| ウェイオブライト | 萌黄賞 | | |
| ケープドクール | 金山特別 | | |
| コスモエクスプレス | 岩手・早池峰スーパースプリント、岩鷲賞 | | |
| エイシントルペード | 兵庫・兵庫ユースC、ネクストスター西日本2着 | | |
| エイシンハリアー | 岩手・南部駒賞 | | |
| エイシンケブラー | 岩手・南部駒賞 | | |
| エイシンシュトルム | 東海・サマーC | | |
| エイシンヌウシベツ | 兵庫・菊水賞2着、兵庫ユースC2着、兵庫ダービー3着、白鷺賞3着 | | |
| エイシンイナズマ | | | |

Sire Reference 父系

父は2022年まで11年連続JRAチャンピオンサイアー

父：ディープインパクトは早来産。2~4歳時に14戦12勝。年度代表馬[2回]、最優秀3歳牡馬、最優秀古牡馬、三冠、ジャパンC・G1、有馬記念・G1、天皇賞・春・G1、宝塚記念・G1など。2012~2022年JRAチャンピオンサイアー、2010~2014、2016~2021年JRA2歳チャンピオンサイアー。[代表産駒]コントレイル(最優秀3歳牡馬、三冠、ジャパンC・G1、ホープフルS・G1)、ジェンティルドンナ(年度代表馬[2回]、最優秀3歳牝馬、最優秀古牡馬[2回]、牝馬三冠、ジャパンC・G1[2回]、有馬記念・G1)、ドバイシーマクラシック・G1)、ラヴズオンリーユー(BCフィリー&メターフ・G1)、クイーンエリザベス2世C・G1、香港C・G1、オークス・G1)、スノーフォールSnowfall(欧最優秀3歳牝馬、英オークス・G1、愛オークス・G1、ヨークシャーオークス・G1)、オーギュストロダンAuguste Rodin(英ダービー・G1、愛ダービー・G1、BCターフ・G1)、プリンスオブウェールズS・G1)

Family 母系

姫に桜花賞3着のスマイルカナ

母：キャタリナCataLina (by Storm Cat)は北米3勝。産駒

エイシンヒカリ(牡 by ディープインパクト)8勝、毎日王冠・G2、エプソムC・G3、都大路S・L、アイルランドT・L、ムーンライトH、三木特別、英・仏・香2勝、イースパン賞・G1、香港C・G1。(本馬)

エイシンティンクル(牡 by ディープインパクト)5勝、豊明S、小豆島特別、栗島特別、関屋記念・G3着、都大路S・L3着

*エーシングルーディ(牡 by Distorted Humor)3勝、テレビ静岡賞、伊丹S、根岸S・G3着、石川・兵庫・佐賀・南関東・東海(公)12勝、笠松グランプリ2回、くろゆり賞、読売レディス杯2回、秋桜賞、兵庫サマークイーン賞、サマーC、レディスプレリュード・L3着。産駒

スマイルカナ：5勝、フェアリーS・G3、ターコイズS・G3、米子S・L、ひいらぎ賞、京成杯オータムH・G32着、桜花賞・G13着

*エーシンビーチー(牡 by Fusaichi Pegasus)3勝、オリエンタル賞、セントポーリア賞、スプリングS・Jpn2着

エーシンシャラク(牡 by タイキシャトル)2勝、中京スパニチ賞、岩手・兵庫(公)18勝、早池峰スーパースプリント、栗駒賞2着、同3着、トウケイニセイ記念2着、白鶴賞2着、ハーベストC2着、OROターフスプリント3着。種牡馬

*エーシングッチャーフ(セ by Mr. GreeLey)1勝

*サンファンガール(牡 by Pleasant Colony)5戦、東海(公)1勝。産駒

エーシングレーソロ：2勝、石川・兵庫・広島・東海(公)3勝、オータムC、名港盃2着、西日本グランプリ2着

祖母：カロライナサガCaroLina Sagaは不出走。産駒

サー・ボウフォートSir Beaufort：北米10勝、サンタアニタH・G1、サンカルロスH・G2、ネイティヴィティヴァーH・G3、マーヴィンリロイH・G22着、サンアントニオH・G22着、グッドウッドH・G22着、デルマーBCH・G22着、エンシントライルH・G33着

曾祖母：キートウザサガKey to the Sagaは北米6勝、バカラップS・G3、オープンファイアS・G32着

四代母：シーサガSea Sagaは北米9勝、レイディーズH、ヴァインランドH、ホワイトマーシュH。ササンヘイロー(スーパーダービー・G12着。種牡馬)の祖母

Best Progeny



©Keibabook

2歳新馬 2023.7.16 中京・芝1600m

芝マイルの新馬戦で後続を5馬身突き放す圧勝 G2デイリー杯2歳Sではジャンタルマンタルの2着

エンヤラヴフェイス

父エイシンヒカリ

母*タイキアプローズ(Devil's Bag)

牡 2021年生 栗東・森田直行厩舎

新ひだか町のチャンピオンズファーム生産馬。半兄にNAR年度代表馬サミットストーン、2歳上の全兄にOPもみじS勝ちのカジュフェイスを持つエンヤラヴフェイスは、2歳7月、中京の芝1600m戦でデビュー。2番手から後続を5馬身突き放す圧勝で、新馬勝ちを飾った。その後にはG2デイリー杯2歳Sでジャンタルマンタルの2着と健闘。以降も芝のマイルを中心に出走していたが、3歳暮れからはダート短距離へと転向。フェアウェルS2着や樅原S3着、外房S3着など、3勝クラスで安定した走りを続けている。